

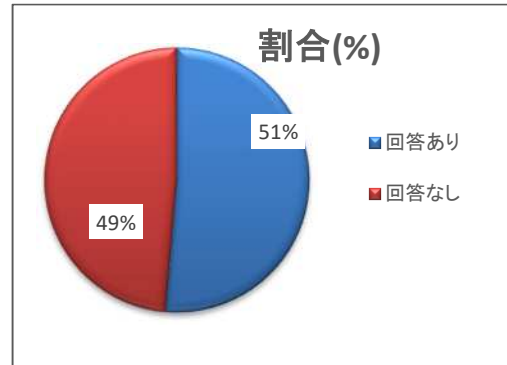
令和6年度 水コン協西日本三支部 第1回合同技術講座 アンケート集計結果

実施日：令和6年10月29日（火）

◆ 技術講座について

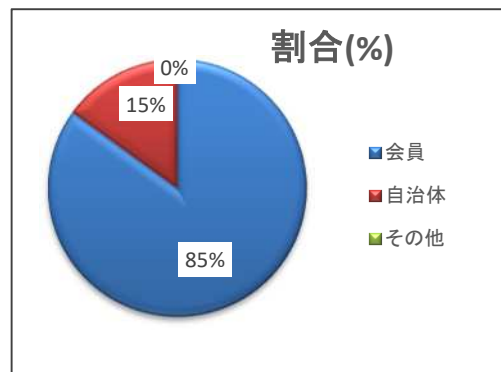
1- (1) : アンケート調査回答の有無

アンケート調査	人員 (人)	割合 (%)
回答あり	169	51%
回答なし	160	49%
計	329	100%



1- (2) : 所属

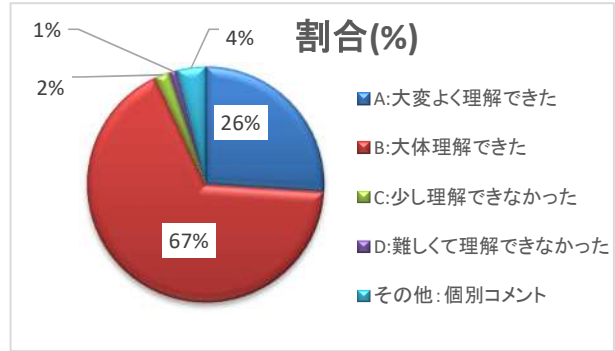
所属	人員 (人)	割合 (%)
会員	281	85%
自治体	48	15%
その他	0	0%
計	329	100%



2：アンケート調査

Q1. 本日のテーマ（内容）の理解度についてお答えください

ランク	人員（人）	割合（%）
A:大変よく理解できた	45	26%
B:大体理解できた	114	67%
C:少し理解できなかった	3	2%
D:難しく理解できなかった	1	1%
その他：個別コメント	6	4%
計	169	100%

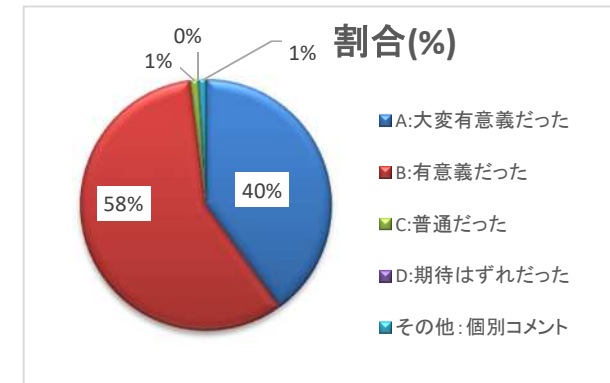


【その他：個別コメント内容】

- ・ 事例紹介や最近動向について解説があり理解が深まりました。
- ・ 十分理解できた。
- ・ 難しいものであったが、何とか理解はできた。

Q2. 本日参加された印象をお答えください

ランク	人員（人）	割合（%）
A:大変有意義だった	68	40%
B:有意義だった	97	58%
C:普通だった	2	1%
D:期待はずれだった	0	0%
その他：個別コメント	2	1%
計	169	100%

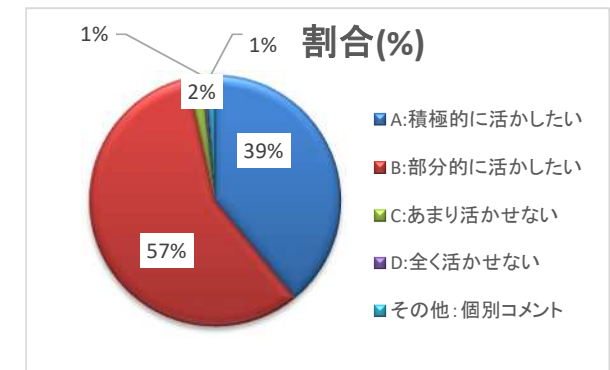


【その他：個別コメント内容】

- ・ 自治体、参画企業それぞれの視点での話を聞け、有益であった。
- ・ 大変有意義なもので今後に活かしたいと思った。

Q3. 参加後の仕事のかかわりについてお答えください

ランク	人員（人）	割合（%）
A:積極的に活かしたい	66	39%
B:部分的に活かしたい	97	57%
C:あまり活かさない	3	2%
D:全く活かさない	1	1%
その他：個別コメント	2	1%
計	169	100%



【その他：個別コメント内容】

- ・ 今回得られた知見を業務でも活かしていきたい。
- ・ 市町村や他企業とのコミュニケーションが必要と感じた。

Q4. 今後取り上げてほしいテーマ等をご記入ください（200字以内）※意見集約

（ウォーターPPP（W-PPP）関連）

- ・ 導入事例、成功例と失敗例、課題や留意点
- ・ 小規模自治体の取り組みや事例紹介
- ・ 経済的優位性とその背景

（上下水道事業の持続可能性）

- ・ 人口減少を考慮した経営戦略（広域化、共同化、DX導入など）
- ・ 耐震化や災害対策の事例（特に能登地震に関連）
- ・ 下水道や水道分野の一体化のメリット・課題

（新技術・DXの活用）

- ・ AIやデジタル技術（BIM/CIM、DX）を活用した設計・管理事例
- ・ 水道施設の長寿命化や性能維持の新技術

（事例共有と具体的な取り組み）

- ・ 他自治体や事業者の取り組み事例
- ・ 管路の維持管理や施工におけるトラブル事例と対策

（官民連携の課題）

- ・ PFI/PPPの導入障壁や改善策
- ・ 官民連携におけるリスク分担と責任の明確化

（災害対策・復旧事例）

- ・ 地震や洪水に対する対策事例、浸水解析、BCPの策定
- ・ 事例に基づいた具体的な支援・取り組み

（メンタルヘルスと職場環境）

- ・ 組織のレジリエンス向上のための教育・研修
- ・ 同僚や後輩への適切な対応方法

Q5. その他、ご意見、ご感想などをお聞かせください（200字以内）※意見集約

運営や形式に関するコメント

- ・ 3支部合同開催で多くの方との交流があり、有意義だと感じております。また、事例の紹介は大変参考になりました。
- ・ Web形式の講習会をもっと増やして欲しい。
- ・ 開催時間帯が午後だと、時間の確保がしやすく大変良かった。
- ・ 地方在住ですので、今後もウェブ配信いただくと大変有難く存じます。
- ・ 今後も、WEB視聴を併用していただくと、視聴機会が増える。

その他

- 本講演では、「最近の上下水道行政と官民連携」で上下水道施設の耐震化の講義の中で、R6能登半島地震の被害が引き起こす影響、ことに水が使えないダメージを認識し、地震対策の重要性を改めて学ぶことができた。緊急点検の成果公表に注目していきたい。
- ・ また、官民連携の具体例を拝見し、コンサルタントの取り組みが事業継続ひいては市民生活、地域貢献に資することを感ずることができた。次回開催を希望します。
- ヨーロッパにおける水道民営化は再度公営化になるなど、なにかしら問題があるようです。日本はこれから
- ・ 上下水道民営化を推進していくようですが、再度公営化にならないように十分な調査・運用が求められると思います。